

掲示板

皆さんの頁です。研究助成金・補助金・賞などの候補者公募、不用品の贈呈・交換・求文献などにご利用下さい。

この欄への掲載については、日本化学会ホームページ www.chemistry.or.jp/journal/kakou-1/keijiban.html をご参照下さい。

なお、内容などが変更となる場合がございますので、最新の情報は掲載元のHPなどでご確認ください。

2024年度第24回グリーン・サステナブルケミストリー賞候補業績募集

グリーン・サステナブルケミストリー (GSC) の推進に貢献する優れた業績に対して贈られます。*GSCとは、人と環境にやさしく、持続可能な社会の発展を支える化学です。経済産業大臣賞：産業技術の発展に貢献する社会実装された業績。文部科学大臣賞：学術の発展・普及に貢献する業績。環境大臣賞：環境負荷低減に貢献する社会実装された業績。ベンチャー・中小企業賞：GSCの推進に貢献する中小規模事業体による社会実装された業績(賞金50万円/件を贈呈)。奨励賞：GSCの推進においてその貢献が将来期待できる業績。応募詳細：JACI HP の GSC 賞ページ (https://www.jaci.or.jp/gscn/page_03.html) をご覧ください。締切：JACI HP サイトからの申請11月15日(金)17時厳守。応募書類(業績説明書等)の提出11月18日(月)17時必着。問合せ先：(公社)新化学技術推進協会 電話(03)6272-6880 E-mail: gscn24@jaci.or.jp

(公財)東京応化科学技術振興財団 2025年度「研究費の助成」の募集

東京応化科学技術振興財団では2025年度「研究費の助成」の募集を行います。応募にあたっては学会の推薦が必要です。助成対象：化学の領域における基礎研究または応用研究。助成額：1件150万円まで。候補者推薦枠：3件。応募方法：所定の申請書に必要事項を記載し、日本化学会に2024年11月22日(金)までに必着のこと。日本化学会にて推薦のための選考が行われます。送付先：101-8307 東京都千代田区神田駿河台1-5 (公社)日本化学会総務部他機関賞担当宛。応募要領および申請書は財団HPから入手可能です。なお、募集内容等の問い合わせは、東京応化科学技術振興財団事務局へE-mailで直接行うこと。問合せ先：電話/FAX(044)435-3116 E-mail: tok-foundation@tok.co.jp

(公財)東京応化科学技術振興財団 2025年度「国際交流助成」の募集

東京応化科学技術振興財団では2025年度「国際交流助成」の募集を行います。応募にあたっては学会の推薦が必要です。[助成対象]化学の領域における基礎研究または応用研究に関する国際研究交流に期待されること。A：海外における国際研究集会への出席、またはB：国内で行われる国際研究集会の開催、またはC：国外で行われる国際研究集会の開催。[助成額] A：30万円まで、BおよびC：50万円まで。[対象期間] A：2025年4月1日から1年間、BおよびC：2025年4月1日から2年間。[応募方法] 所定の申請書に必要事項を記載し、日本化学会に2024年11月22日(金)までに必着のこと。日本化学会にて推薦のための選考が行われます。[候補者推薦枠] 1件。[送付先] 101-8307 東京都千代田区神田駿河台1-5 (公社)日本化学会総務部他機関賞担当宛。応募要領および申請書は財団HPから入手可能です。なお、募集内容等の問い合わせは、東京応化科学技術振興財団事務局へメールで直接行うこと。[問合せ先]電話/FAX(044)435-3116 E-mail: tok-foundation@tok.co.jp

2025 IUPAC Awards in Analytical Chemistry 受賞候補者の募集

国際純正・応用化学連合 (IUPAC) の分析化学ディビジョンでは、分析化学分野における以下の2つの賞の候補者を9月1日(日)から12月31日(火)まで募集しております。Emerging Innovator Award in Analytical Chemistry：過去10年以内にPAC Analytical Chemistry Medal：既刊の研究論文などの執筆物の数およびその質、また国際連携で関与した次世代育成への寄与などの実績・経験が評価対象となります。詳細は、IUPAC公式HP (<https://iupac.org/2025-iupac-awards-in-analytical-chemistry-call-for-nominations/>) をご確認ください。世界中の研究者からの応募をお待ちしております。日本化学会HP (<https://www.chemistry.or.jp/news/organization/iupac-awards-in-analytical-chemistry-1.html>) から候補者受付フォームのリンクがございますので合わせてご参照下さい。本件についてお問い合わせ先：IUPAC Analytical Chemistry Division (ACD, Division V) E-mail: ACD-award@iupac.org

大阪大学蛋白質研究所では「蛋白質研究共同利用・共同研究拠点」として、下記の事業について公募いたします。公募事業名：(1)共同研究員、(2)国際共同研究、(3)生体超分子複合体構造解析ビームライン共同利用研究課題、(4)超高磁場NMR共同利用研究課題、(5)クライオ電子顕微鏡共同利用研究課題、(6)MicroED共同利用研究課題、(7)蛋白質研究所セミナー、(8)客員フェロー。応募資格：国公立大学、国公立研究機関、これに準ずる機関(民間も含む)の研究者(ただし、(2)は海外の研究機関に在籍する研究者であること)。概要：生体超分子複合体構造解析用ビームラインBL44XU (Spring-8に設置)、超高磁場NMR装置(1H共鳴周波数950,800,600および500MHz)、高性能クライオ電子顕微鏡装置群等の研究施設・設備が利用できる。((7)についてはセミナー開催支援)また、来所に要する旅費等を予算の範囲内で支援する。

*応募要項の詳細は下記HPにてご確認ください。公募開始：2024年10月21日(月) 応募期限：2024年12月2日(月) 大阪大学蛋白質研究所共同利用・共同研究拠点HP (<http://www.protein.osaka-u.ac.jp/joint>) 連絡先：565-0871 大阪府吹田市山田丘3-2 大阪大学蛋白質研究所会計係(拠点プロジェクト班) 電話(06)6879-4323 E-mail: tanpakuken-kyoten@office.osaka-u.ac.jp

(公募情報) Leap 生命科学・生命化学研究助成金

この度、一般財団法人 Leap 科学財団では、Leap 生命科学・生命化学研究助成金の第二期募集を開始しました。この助成金は、将来をリードし飛躍する Leap 科学者の研究を支援する事業で、1,000万円を上限として生命科学・生命化学分野の研究提案を支援するものです。具体的には、「創薬の既存概念を革新する研究」を今年度の募集テーマとしています。大学、国立研究開発法人、その他公的研究機関に加えて、スタートアップ・ベンチャー企業に所属する研究者も広く対象としており、将来をリードし飛躍する「Leap 科学者」になるポテンシャルを持っている研究者の皆様のご応募を心よりお待ちしております。募集期限：2025年1月17日(金)。詳細は財団HP (<https://leap-sci.org/subsidy/>) をご確認ください。

第4回羽ばたく女性研究者賞(マリア・スクウォドフスカ=キュリー賞)公募のお知らせ

国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)と駐日ポーランド共和国大使館は、日本の女性研究者のより一層の活躍推進に貢献することを目的に、国際的に活躍が期待される若手女性研究者を表彰します。多くのご応募をお待ちしております。(1)対象：2025年4月1日時点で博士学位取得後5年程度まで*の女性研究者(ポストドクを含む)、大学院生(博士後期課程)、およびこれらに相当する者。*ライフイベントなどによる研究活動休止期間を勘案する。科学技術に関連する幅広い研究分野を対象。国籍：日本、居所：不問。(2)内容：最優秀賞1名(賞金100万円)、ポーランドへの渡航・研究機関等を訪問するための滞在費を支援(滞在は2週間程度。渡航は2025年秋を想定)、奨励賞2名(賞金各50万円)。(3)応募締切：2024年12月10日(火)日本時間12時。(4)詳細HP (<https://www.jst.go.jp/diversity/researcher/mscaward/>)。問合せ先：JSTダイバーシティ推進室 E-mail: diversity@jst.go.jp